

10/23

## 日本語教室ランチフェスティバル

境町中央公民館において国際交流友の会「さ・か・い」主催の、ランチフェスティバルが開催され、日本語教室の生徒など 83 名が国際色豊かなランチを楽しみました。



▲参加者の皆さんで記念撮影

今年はスリランカフェアと銘打ち、チキンカレーや魚のポテトコロッケ、ひよこ豆のサラダ等を、普段とは逆の立場で生徒が先生となって作りました。デザートのスリランカ風プリンも日本のものよりも甘みが強く、参加者の皆さんはそれぞれ異国の味を楽しみました。



おいしくできたランチメニュー▶

11/23

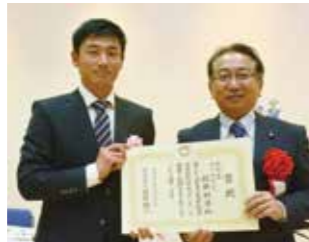
## 第 55 回茨城県茶業振興共進会褒賞授与式

第 55 回茨城県茶業振興共進会（長野元明会長）褒賞授与式が境町のふれあいの里で開催されました。茨城県の茶生産者とその年のお茶の出来を競いあい、農林水産大臣賞ならびに最優秀賞には坂東市のあらき園（荒木準人さん）が輝きました。境町長賞には（有）長野園（花水理夫さん）、境町議会議長賞には飯田園（飯田耕平さん）が選ばれました。

当日は、入賞茶・出品茶の試飲・販売や、茶関連機械の展示等も行われました。



（有）長野園の花水さん（写真左）



飯田園の飯田さん（写真右）

11/10

## 武井前教育長が瑞宝双光章受章

平成 28 年秋の叙勲で、境町から武井貞男前教育長が瑞宝双光章を受章されました。

武井貞男前教育長は 49 年の永きに亘り、教職員として教壇に立ち境町立長田小学校長として退職された後、教育委員、教育長を歴任され、教育行政の発展にご尽力された功績が認められ今回の受章となりました。



武井貞男前教育長（写真右）

11/25

## 教育振興のつどい

境町教育委員会は、境町中央公民館にて、「第 15 回教育振興の集い」を開催しました。前半は、教育活動の発表が行われ、児童生徒・PTA 及び先生方ならびに教育委員が、それぞれの特徴ある学校活動や取り組みについて発表しました。また、後半には、芸術・文化分野で優秀な成績を修めた個人及び団体の表彰や青少年健全育成さかい町民の会から善行賞等の表彰が行われました。さらに、今回は宮大工棟梁の小川三夫さんによる「技を伝え人を育てる」についての講演会が行われ、参加者からは「職人の心意気を肌で感じました」等の声が上がりました。



森戸小児童による発表の様子



表彰式の様子



講演を行った宮大工棟梁の小川三夫さん



受賞した審査員特別賞のトロフィー

須永代表取締役（写真左）からトロフィーを受取る栗原さん（写真右）

11/28

## ふるさとチョイスアワード 2016

## 境町が審査員特別賞を獲得！

東京都港区南青山にあるスパイラルホールにおいて、「ふるさとチョイスアワード 2016」が開催され、境町が審査員特別賞に選ばれました。

これは、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を運営するトラストバンク（須永珠代表取締役）が、ふるさと納税を通して地域ですばらしい取り組みをした自治体を表彰するものです。61 の自治体がエントリーし、その中からファイナリストとして 7 自治体選ばれました。境町も最終選考にノミネートされ、およそ 100 名の観客の前で、境町役場まちづくり推進課職員の栗原千恵さんがプレゼンテーションを行いました。発表テーマは「全国の先駆けに！ふるさと納税代理受付で熊本支援」。境町は、2015 年 9 月の関東・東北豪雨で被害を受けた際、全国からふるさと納税による支援を受けたことから、恩返しの意味を含め、熊本地震の本震発生から 12 時間後、ふるさと納税の制度を活用した熊本への支援金の代理受付を全国に先駆けて行いました。この取り組みが評価され、今回の特別賞受賞となりました。



私は、ふるさと納税の担当者として、境町が水害で被災したときにも証明書発行など庁舎内で仕事をしていた。その時に本来であれば私も外に出てやるべきところがある。でも、ずっと思っていた。だから、熊本への代理受付の事務をしていこうと、昨年私のように片舎で仕事をしていたのでなく、少しでも被災した方々のケアに充てられるように取り組みを誇りに思いました。納税のツールとして役割を担っています。



境町役場まちづくり推進課栗原千恵さん

10/30

## 「花いっぱい運動」



今年で 11 回目となる、境町心身障害児者父母の会による「花いっぱい運動」が開催されました。

当日は、父母の会、境特別支援学校境地区 PTA、NPO 法人メダカの会（放課後等デイサービス事業所「プーさんの家」）から、合計 48 名が参加し、ふれあいの里で芝桜の移植や落ち葉掃除などのボランティア活動を行いました。

◀花いっぱい運動参加者の皆さん